

外来患者数7万人台を記録

ハートセンター開設2周年



国内最大規模を目指す
心臓疾患専門施設、豊橋
ハートセンター(豊橋市
内大山町五分取、鈴木孝
彦院長)は、今年五月で
開設二周年を迎えた。

同院がまとめた二十四
カ月間の実績によると、
一般外来や時間外外来な
ど含めた外来患者数は七
万人台を記録したほか、
国立長野病院が全国百七
十五病院を対象に行った
アンケート調査で、患者

の平均入院日数が最短短
ったのは同センターの
四・六日とわかった。

外来患者数の総計は七万
六千六百十五人で、月平
均は三千百九十二人。こ
のうち、外来カテーテル
治療者数は、三千八百五
十人。月平均は百六十八
入院患者数は、三千八百
四十四人で月平均は百六
十人。平均入院日数は百
九日で、月平均四・六日。
全国の平均入院日数十五

と二十日と比べ、同セン
ターは約五分の一の数
字。

また、他病院からの紹
介状況は、延べ四百五十
病院から二千九百人。内
訳は豊橋市内がトップで
四六・六八%。次いで豊
川、蒲郡、宝飯郡が合わ
せて一三・四二%。新城・
設楽地区は一・二〇七
%。渥美地区は一〇・五
九%。ほかに関東、甲信
越、四国、東北、近畿、
九州などからも。

同センターの特徴は二
十四時間救命救急はじ
め、日帰り心臓カテーテ
ル検査、一泊二日のカテ
ーテル治療、七日から十
四日のバイパス手術など。
ベッド数は現在三十
床だが、今年秋には計六
十八床の拡充を目指し増
築工事中。完成すれば民
間病院では国内最大クラ
スを誇る。

(星野のりこ)

カテーテル治療もフル回
転 豊橋ハートセンター
で